

5・29首都圏 京大連帯集会へ！



昨年12月の京大処分撤回集会と発言する被処分当該。学生の怒りが構内を席卷した

- * 9学生への新たな処分を許さない！
- * 18学生へのすべての処分を撤回させよう！
- * 今こそ、学生運動やろう！
- * キャンパスを学生の手に取り戻そう！
- * 新自由主義大学粉砕！

場所：杉並区産業区立商工会館・展示室（JR中央線「阿佐ヶ谷駅」（南口）徒歩5分）

時間：5月29日（土） 13時30分会場、14時開始

会場・資料代無料

zoom参加も可能です。希望者はTwitterのDMかメールまで！



学生注目！

皆さんは京都大学と聞いて何を思い浮かべるでしょうか。旧帝大の一角？ 学生自治が盛ん？ 卒業式や立て看板を思い浮かべるかもしれません。もしかしたら、このビラを読んでいる人の中には京大みたいな大学に入りたかったと思う方もいるかも知れません。いずれにせよ、多くの人が京都大学に対して自由であるとか、学生の権利が認められているといったイメージを持っているのではないのでしょうか。

そんな「自由な」京都大学で今、9名の学生に対して無期停学・放学などの処分が行われ、新たに9名の学生に対して処分が狙われていることをご存知でしょうか。（下図を参照）

京都大学は2015年に安保関連法とそれに伴った大学の軍事研究に反対して反戦バリケードストライキを闘った4学生への無期停学処分（のちに放学処分）を皮切りに、大学のなかで声を上げる学生を片っ端から処分しています。近年では大学職員の学生への撮影行為や暴力行為に抗議したことそれ自体が処分の理由となっているのです。私たちはこのような処分が大学当局や社会に対してものをいう学生を一掃し、大学を金儲けの場所にするための攻撃として行われていると考えています。

金儲けの道具となった大学

2001年には早稲田大学のサークル棟が、2004年には「東洋最大の自治空間」と呼ばれた法政大学の学生会館が解体され、2001年には東京大学駒場寮、2006年には東北大学有朋寮という学生自治寮が廃寮にされるなど、この二十年の間に全国の大学で学生が交流・団結する場を奪い、権利や福祉を削減する施策が全国の大学で次々と行われてきました。

今日のコロナを口実とするサークル規制強化や、国立大学で年間60万円、私立大学平均では年間100万円近い学費がかかる現実にも、これらの事例と同じ問題がはらまれています。

処分年	人数	処分理由	処分内容
2016年	4人	反戦バリケードを行ったこと	無期停学処分
2017年	4人	バリケードを行った学生が構内に立ち入ったこと	放学処分
2018年	2人	構内に巨大看板を設置したこと	けん責処分
2018年	1人	被処分学生を盗撮する職員に抗議したこと	無期停学処分
2019年	3人	職員の学生への暴行や看板撤去に抗議したこと	無期停学処分
2020年	1人	入試期間中に構内にオルガ像を設置したこと	けん責処分
2021年	9人	時計台占拠に参加したこと	新たな処分が検討中

図. 京大生にかけられている処分内容とその理由

学生の力を復権させよう

しかし重要なことは、一見凶暴な大学による処分は、敵の強さではなく、弱さの表れだということです。一体、大学がすべての学生を無期停学処分にするなどできるのでしょうか？ 学生が処分された学生と団結し、「こんな大学許せない」と大きな陣形を作り出したとき、大学は学生に全く手出しをすることができなくなります。



昨年11月の時計台占拠の様子

実際、昨年12月に京大キャンパス内で行われた処分阻止・撤回集会では、100人近く集まった学生や大学教員、市民を前に、大学職員は構内への立ち入りが禁止されている被処分者が登場した際にも、一切手出しできませんでした。この数が数百、数千、数万となったとき、一体どうなってしまうのかと、大学当局は学生の力を心底恐れています。

京大の闘いや、香港やミャンマーの民主化運動、グレタさんを先頭とした環境保護活動、チリの地下鉄値上げに反対する闘いなど、今世界中で青年・学生の闘いが始まっています。これらの闘いに共通しているのは、「こんな社会では生きられない！」という腹の底から湧き上がる怒りです。この怒りは社会を根本的に変革するまではやむことはありません。

日本に住む私たち学生の状況はどうでしょうか？ 高額な学費を搾り取られ、就職しても二十代の2人に1人が非正規職。奨学金を返しながら一生懸命働いても、年金をもらうのは絶望的。コロナ禍で大学に通えず、サークルもできないしバイトもクビ、だけどオリンピックはやるらしい。こんな若者が未来を描けない現実、世界中の若者と同じではないですか。今私たちに求められているのは、全世界の若者や京大で闘う学生のように、自分たち自身の力を信じて声を上げることです。

京大で何が起きているのか気になっている皆さん！ 大学や社会に不満を持つすべての皆さん！ このふざけきった社会を変えたいと思っている皆さん！ 京大の闘いを知り、連帯することがその第一歩です。ぜひ京大連帯集会に集まってください。

全学連

全日本学生自治会総連合

E-mail : mail_cn001@zengakuren.jp

Twitter : @zengakuren

HP : zengakuren.jp

Address : 〒132-0025 東京都江戸川区松江1-12-7